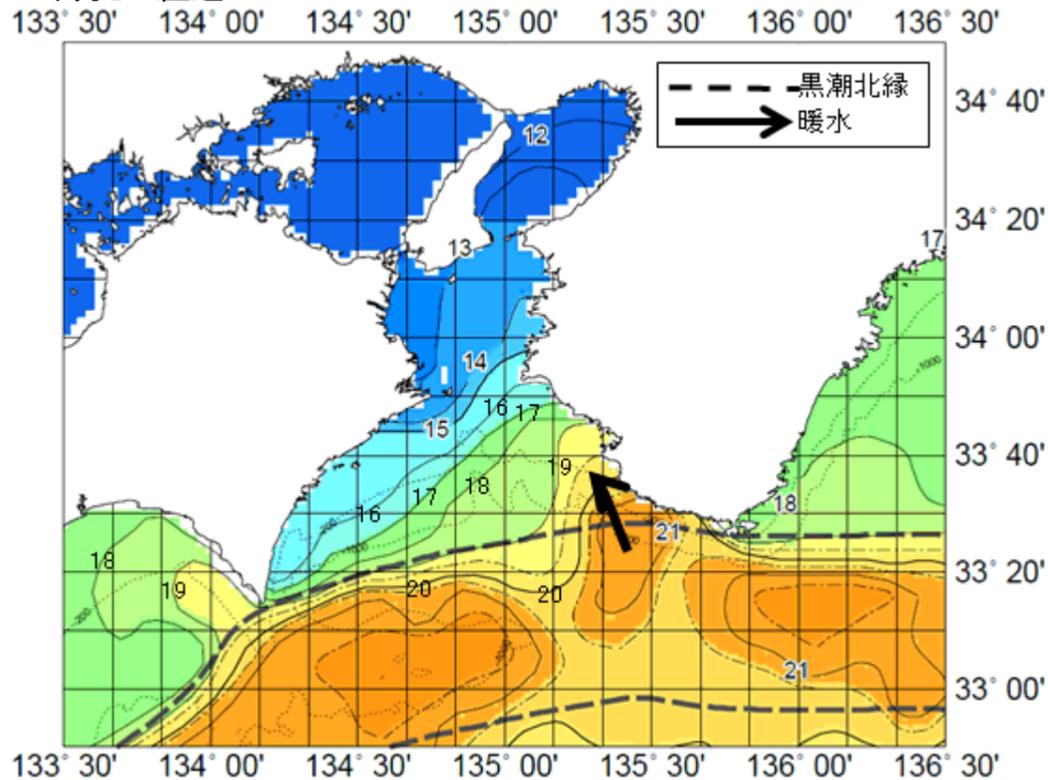


1. 海況の経過

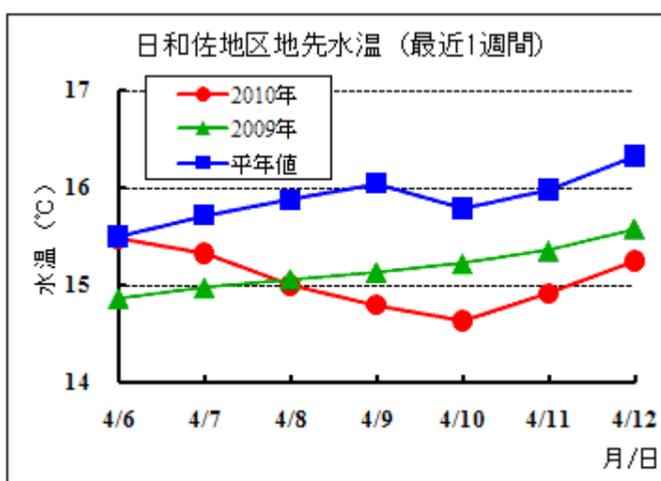
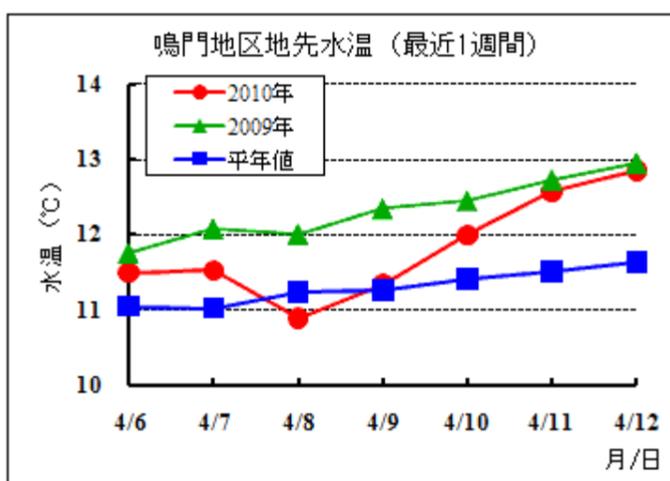


海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H22.4.12)を示した。黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖でやや離岸、足摺岬沖で接岸している。黒潮本流の表面水温は、19～21℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が11～12℃台、紀伊水道が12～14℃台、海部沿岸が13～17℃台である。先週と同様に、紀伊水道外域へ和歌山県沿岸からやや弱い暖水流入がある。海部沿岸では、表面水温が上灘で14℃台、下灘で15℃台となり紀伊水道から南下した冷たい内海水に広く覆われている。

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の10.9～12.9℃、日和佐地区は「やや低め」～「平年並み」の14.6～15.5℃、牟岐地区は「かなり低め」～「やや低め」の13.4～15.3℃で推移した。



2. 漁況の経過

延縄:海部沿岸で、特大・大主体にアマダイが0.2トン(1日1隻当たり9kg)水揚げされた。

小型定置網:海部沿岸で、アオリイカが0.2トン(同2kg)、ウルメイワシが0.2トン(同2kg)、カタクチイワシが5.1トン(同50kg)、キビナゴが0.7トン(同6kg)、小小主体にマアジが0.2トン(同2kg)、小主体にマルアジが0.4トン(同4kg)、マルソウダが0.4トン(同4kg)水揚げされた。

大型定置網:海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.2トン(同30kg)、特大・大主体にイサキが1.2トン(同178kg)、大主体にクロダイが0.5トン(同72kg)、中主体にハマチが0.4トン(同56kg)、ブリが1.7トン(同238kg)、特大主体にマアジが0.7トン(同97kg)、メジロが0.6トン(同84kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、中主体にカツオが0.7トン(同27kg)、大主体にタチウオが0.3トン(同35kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道でシラスが1.0トン(同50kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 04月05日～04月11日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄		アマダイ	22	204	9	特大・大主体
小型定置網		アオリイカ	102	225	2	
		ウルメイワシ	102	202	2	
		カタクチイワシ	102	5,108	50	
		キビナゴ	102	654	6	
		マアジ	102	239	2	小小主体
		マルアジ	102	369	4	小主体
		マルソウダ	102	400	4	
		大型定置網	海部沿岸	アオリイカ	7	207
イサキ	7			1,243	178	特大・大主体
クロダイ	7			501	72	大主体
ハマチ	7			393	56	中主体
ブリ	7			1,663	238	
マアジ	7			682	97	特大主体
メジロ	7			590	84	
釣り				カツオ	27	738
		タチウオ	9	311	35	大主体
パッチ網	紀伊水道	シラス	19	950	50	

週間予報:

黒潮は、室戸岬沖で「接岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや高め」の12℃台、日和佐地先は「平年並み」の15～16℃台後半で推移する見込み。

他県情報(和歌山県):

ひき縄で、カツオ69.0トン(1日1隻当たり43kg)、キハダ0.4トン(0.2kg)、ビンナガ6.3トン(同4kg)、釣りで、サバ0.3トン(同6kg)、イサキ0.6トン(同13kg)、パッチ網で、シラス34トン(同387g)水揚げされた。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上